

団体名	倉敷フィギュアスケATINGクラブ	代表者 白神 由佳理	記載者 村岡 俊明
所在地(市区町村名のみ)	岡山県倉敷市鳥羽37-4-605		
活動目的	フィギュアスケートの選手育成		
団体の紹介	<p>倉敷フィギュアスケATINGクラブ(以下:倉敷FSC)は、1992年に社会保険庁によりスケートリンクを併設する保養施設ウェル・サンピア倉敷(現ヘルスピア倉敷)を連島町の大平山に建設されたのを機に、翌1993年に現監督の佐々木美行氏がフィギュアスケートの選手育成を目的に設立したクラブで、スケートを通じて青少年の育成に努めています。また毎日リンクで多くの仲間と切磋琢磨することで人間形成の場としても大きな役割を果たしています。</p>		
助成を受けての活動内容	<p>元全日本フィギュアスケート選手権大会優勝者を特別コーチとしてお招きし、全ての基本となるスケATINGの指導を仰ぎ、さらに各選手のフリープログラムについて、技術的なチェックをおこない、選手の技術向上を図りました。</p> <p>また、選手も親も一緒になって、特別コーチに対して、日ごろの練習方法や注意する点など、疑問点の解消も図ることができました、。</p>		
助成を受けての成果	<p>倉敷フィギュアスケATINGクラブのブログにも掲載しましたが、先のスケートヒロシマ2016では4級、5級、ノービスクラスなどで、上位の成績を収めることが出来ました。</p>		
今後の活動の課題点	<p>合宿で培ったノウハウをいかに日ごろの練習で継続できるかが、その後の選手の成長に大きくかわると思います。これからも親も一緒になって、選手を支えて頑張っていきたいと思います、。</p>		
問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど)			

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。
A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。

